



広島市中区医師会会報

〒730-0051 広島市中区大手町4丁目1番1号大手町平和ビル2階 TEL (082) 504-6681 FAX (082) 504-6685
ホームページ <http://nakaku.city.hiroshima.med.or.jp> 編集責任者 広島市中区医師会会長 田邊 徹行

■ 新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。先生方におかれましては平素より中区医師会の運営、事業にご協力いただき誠にありがとうございます。

私が中区医師会会長に就任して5回目の新春を迎えることとなりました。この5年間で感じた私の一番大切な役目は中区医師会と広島市医師会の連携を円滑に進めていくことですが、今広島市医師会には新会館の建設と看護学校の存続という広島市医師会の将来を左右する難題に直面しております。しかもこの問題には絶対的な回答はなく、多くの情報を集めて十分な議論が必要ですが、時間的な余裕は全くありません。この様な窮地の中で中区医師会の先生方、特に市医師会代議員の先生にはご無理をお願いすることもあろうかと思っておりますが、皆さんと心をつなげて広島市医師会を正しい道に進めていく所存です。

また広島県による新病院構想も確実に進められています。理想を追い求めた当初の計画は設計段階に入り多くのひずみをきたしております。このことについては広島県医師会とともに中区医師会もしっかりと注視し意見を述べていかなければならないと思います。これらの重要案件以外にも、在宅医療介護連携、学術講演会、市民公開講座など中区医師会のやるべき業務はまだあります。これらの業務も決しておろそかにはできません。

今年は令和7年です。「ラッキー セブン」と言いますし、運を味方にすることも大事ですが、運頼みではなく自分たちの力で着実に会務を進めていきたいと思っておりますので、引き続きのご支援ご協力の程よろしく願いいたします。



一般社団法人広島市中区医師会

会長 田邊 徹行

■ 医療機関・居宅介護支援事業所・地域包括支援センターとの情報交換会 報告

日時：11月22日(金)14:00~16:00

場所：大手町平和ビル5階大会議室

演題：急性期医療との連携を考える～急性期病院で行う退院支援～

講師：広島市民病院 医療支援センター 医療ソーシャルワーカー 高木 成美 氏

広島赤十字・原爆病院 入退院センター 看護師 杉原 貴子 氏

参加者：61名

お互いの連携が大切である。上手くいった時、上手くいかない時もあるが、在宅介護関係者よりフィードバックがあった時に状況が把握できる。上手くいかなかったことも入退院センター内で共有し、どうすれば良かったのか考えていきたい。それぞれの役割に違いはあるが、早期に目標を共有して、患者が安心して在宅で過ごすことが出来るよう連携していきたい。

〈裏面もご覧ください〉



■第17回江波圏域多職種連携会議 報告

日 時：11月30日(土) 16:00～
場 所：大手町平和ビル5階大会議室
演 題：見えにくい高齢者虐待の支援について
～介護放棄と経済的虐待～
講 師：広島県社会福祉士会 黒木 勇治 先生
参加者：54名



■乳幼児健診委員会委員と医務監との意見交換 報告

日 時：12月13日(金) 19:00～
場 所：ヒルトン広島3階天満川
議 題：1. 令和7年度 乳幼児健診計画表(案)について
2. 意見交換
参加者：16名

■中区医師会からのお知らせ

第101回広島市中区医師会学術講演会

日 時：2月18日(火) 19:00～
形 式：ハイブリッド形式(Web開催&現地会場)
会 場：大手町平和ビル5階大会議室
座 長：よしだハートクリニック 院長 吉田 知己 先生
演 題：『慢性腎臓病診療における高血圧診療の重要性
～慢性腎臓病診療ガイド2024をふまえて～』
演 者：広島市立広島市民病院 腎臓内科 主任部長 木原 隆司 先生

お申込みはこちら↓

